

一小の校内研修(一人1授業)

自立活動の学習

令和2年11月5日(木) 第1校時 3くみ

<単元名> みんなで楽しく活動しよう

<学習について>

この学習は、次のような力を育てることをねらいとしています。

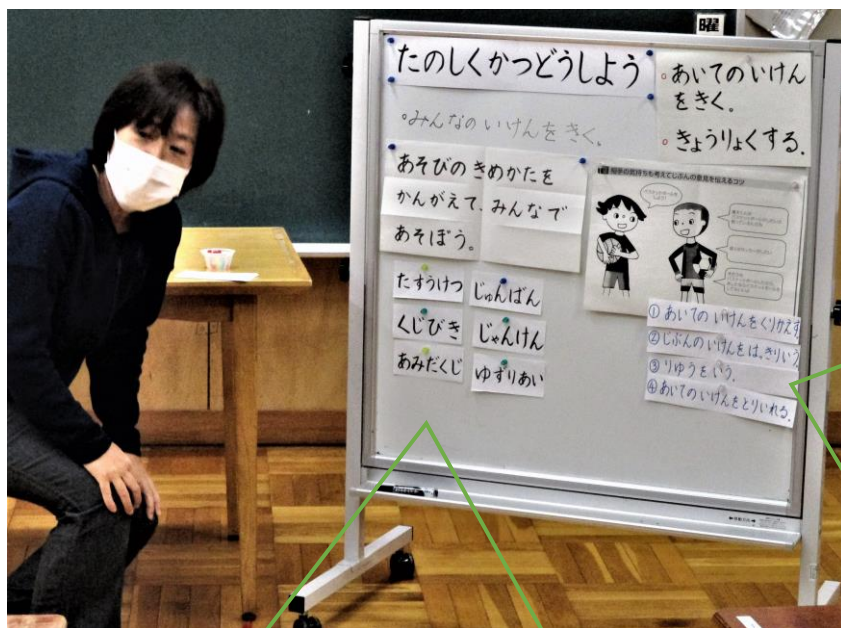
小集団の中で「聞く」「話す」「協力する」などの活動を通して、他者との望ましい接し方や場に応じたコミュニケーションの仕方を身に付ける。

これまでに、児童は、朝の会でのスピーチを通して、自分の思いを伝える学習を繰り返して行ってきました。また、日常の学校生活の中で、「聞く態度」や「集団におけるルール」などについて学習しています。

さらに、前時には「話し合って実際にみんなでゲームをする」学習経験を積んでいます。ところが、その時に、ゲームの選び方について問題が生じました。

本時は、これらの学習を受けて、次のような学習に取り組みました。

活動1 前時の学習から課題を考え、「遊びの決め方」について考える。



前にゲームをしたときの問題点を発表し合い、話をうまく進めるために、意見を伝えるときのコツについて話し合いました。

- ・相手の意見を繰り返す
 - ・意見をはっきり言う
 - ・理由を言う
 - ・相手の意見を取り入れる
- 4つの方法が大切であることを確かめました。

次に、遊びの決め方について、どんな方法があるか発表し合いました。「多数決、順番に、くじ引き」など、これまでの経験から多くの方法が出されました。先生はそれらの意見をカードに書いて分かりやすく示し、それぞれの方法の良さを説明していきます。

全員の児童が意見を発表することができました。

活動2 「遊びの決め方」を決定し、ゲームの内容を決める。



それぞれの考えを出し合いました。一つ一つの決め方のよさや問題点について話し合った結果、今日は「あみだくじ」でゲームを決めることになりました。

学習の課題をしっかりと把握し友だちの考えを大切にすることが随所に見られました。

活動2 ゲームを選び、楽しく活動する。



まずは「震源地」というゲームをすることになりました。

決め方に納得している児童は、ルールに従い楽しく活動していました。

この後も、話し合った方法やルールを守り、楽しい活動が続きました。

活動3 学習をふり返し、自己評価する。



最後に、学習をしっかりふり返し、感想を書きました。学習のめあてに基づいて、自分で頑張ったことやできたことを確認します。

ゲームで楽しむことができたという体験が、今後のコミュニケーションに役立ちます。